

農林水産大臣 島村 宜伸 様
中央農業総合研究センター所長 松井 重雄 様
新潟県知事 泉田 裕彦 様

新潟県のお米を 遺伝子汚染から守ることを求めます

日本有数の米生産地である新潟県上越市の北陸研究センターで行われている、遺伝子組み換え(GM)イネ栽培試験を、全国の消費者、生産者は注目するとともに、強い懸念をもっています。

GM技術はいまだ安全性は確立しておらず、多くの消費者はGM食品を食べることに不安をもっています。もし上越市の試験栽培で、周辺農家のイネと交雑したり、混入するなど遺伝子汚染が起きれば、新潟県産米に対する消費者の信頼は一気に失墜するでしょう。

これからも安全で安心できる新潟県産米を食べられるように、次のことを求めます。

- 1、北陸研究センターでの遺伝子組み換えイネの試験栽培を中止して下さい。
- 2、今後県内で、遺伝子組み換え作物の試験栽培を行わないで下さい。
- 3、一般栽培・試験栽培を規制したGM作物栽培規制条例を制定して下さい。

氏 名	住 所

(第一次集約2005年10月末日)

< 取り扱い団体 >

< 取りまとめ団体 > 遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町75 日研ビル2F
T e l 03 - 5155 - 4756 / F a x 03 - 5155 - 4767